

# 特別養護老人ホームでの暮らし アルバム

各ユニットでの日々の生活の一コマを紹介させていただきます。

## Aユニット(たいよう)

Aユニット「たいよう」は、住人さん8人のこじんまりとしたユニットです。

この日は、「ラーメンが食べたい」とリクエストがあり、ラーメンパーティーを行いました。普段食べることのないメニューなので、みなさんの食べる量に驚かされました。「おいしいね、ありがとうね」と、とびきりの笑顔が溢れました。みなさんの笑顔これから大切にしていきたいです。



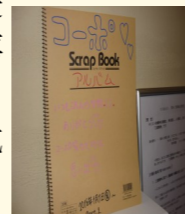
## Bユニット

私たちのユニットは中庭に面しているため、お天気が良い日などは散歩ができる機会が多くあります。また、室内から中庭が一望できるため、春にはチューリップやビオラ、パンジーが咲き、夏ごろにはマリーゴールドやペチュニアなど四季折々の花や風景を楽しむことができます。この写真は、天気が良い日に、チューリップを見ながらベランダでオヤツを食べているところです。



## Cユニット(コーポ)

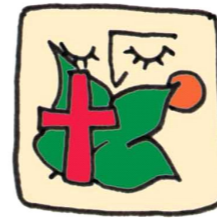
Cユニットは、クリスマス会や誕生日会など色々なレクリエーションを行っています。様々な場面で住人さんの溢れるほどの笑顔を見ることができます。その時の様子を写真におさめ、アルバム作りを始めました。ユニットの玄関に置いてあるので、是非その笑顔をご家族様にも見ていただけたら嬉しく思います。この写真は、今年のクリスマス会の様子です。住人さんにも手伝って頂き大成功でした。



アルバム

### 編集後記

1月に、今年の冬は暖かいのかなと思ったのがつい先日のように思えます。しっかり寒くなり、そうこうしているうちに、中庭に園芸ボランティアさんによりチューリップが植えられました。利用者・職員一同チューリップが咲く暖かい春を待ち望みながら皆様との良い出会いがありますように。



# 三愛だより

第47号 2016年3月

社会福祉法人愛知三愛福祉会  
日進市米野木町南山987-104  
発行者：大畑 美和子

## 賛美歌集会「のぞみ」のトライアングル

サマリア 榎本 久美江  
(愛知三愛福祉会評議員)

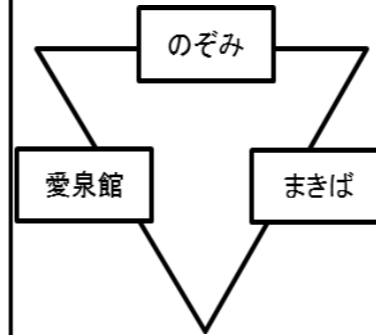
「のぞみ」「愛泉館」「まきば」この三つの施設は私にとってトライアングルになっています。それは、この三つの施設の設立当初から、委員として、またボランティア(サマリア)として、いろいろな形で関わる機会が与えられ、たくさんの交わりと喜びをいただいていたからです。

三つの中では「のぞみ」が一番新しい関わりですが、昨年召された尾崎志満子さんによって「まきば」と「のぞみ」が繋がっていましたので、今「まきば」のセンター委員である私は「のぞみ」の評議員として繋がりました。一方「愛泉館」でサマリアが始めた賛美歌集会が「のぞみ」の賛美歌集会に繋がっているの、トライアングルになっているのです。



今「のぞみ」の集会に出席していて「まきばでお会いしましたね!」とか「愛泉館でお会いしましたね!」ということがよくあり、こんなところでも、私の中では「のぞみ・まきば・愛泉館」はトライアングルなのです。

集会のプログラムは、最近では賛美歌、手話賛美、メロディーベルの間に腹話術がはいるのが楽しみで、なごやかなひと時が与えられています。喫茶室で人数は10名前後、落ち着いた雰囲気の中「のぞみ」の個性ある建物の中で、こうしたら?ああしたら?と迷いながら!これからも繋がりを続けていけたらと思っています。



## 事務長挨拶

事務長 三吉 司



2015年4月から事務長として就任しました三吉と申します。皆様に挨拶する機会がなく1年も過ぎてしまい申し訳ありません。至らぬところが多々あると思いますが、一生懸命努力してまいりますのでよろしくお願い致します。2025年には4人に1人が75歳以上の後期高齢者となる超高齢社会が到来しようとしています。そんな中、2015年9月安倍首相が新三本の矢を打ち出しました。その1つに「安心につながる社会保障」があり、家族が介護を理由に退職せざるを得ない「介護離職をゼロ」にしたいとの目標を示されました。また、介護職員の人手不足やそれに伴っての某有料老人ホームの転落死のニュースもありました。日々、介護に関しての衝撃的なニュースが聞こえ、介護が社会で注目されています。その中で愛知三愛福祉会がご利用者様やご家族様のため、また地域や法人に関わる全ての人のために理念を持って存在し続けなければならないと思っています。昨年4月に介護保険制度改正があり、介護職員が戸惑う場面もありますが、職員一丸となって、激変する社会(介護)の変化を乗り越えていきたいと思っています。

## ボランティア活動報告

\*ボランティアの皆様2016年もどうぞ宜しくお願い致します。  
年明けさっそく活動を始められました。ありがとうございます！



マッサージ



アロマハンド



編み物会



楽しい歌の会



ドッグセラピー

\*アロマハンドマッサージを受けられる住人様、利用者様のお顔に笑みがこぼれます。「ありがとう〜ね」と。その一言で今度はボランティアさんのお顔に嬉しい笑みが広がります。「いいえ、私たちこそありがとうございます」と。優しい心と嬉しい心がお互いに伝わります。それは、編物、歌の会、ドッグセラピー、手工芸等、どのボランティア活動でも同じです。共に生きている喜びを感じます。感謝致します。



賛美歌の会



手工芸会



お習字教室



ハーモニカと歌



園芸ボランティア

## ボランティアお知らせ

\*「ホームページが更新されました！」



ホームページの更新により、最近のボランティア活動について詳しく知る事ができます。どうぞご覧になって下さい。ボランティアについてのご感想やご意見などを送ってください。ホームページに掲載させていただきます。

\*「お疲れ様でした！」

長い間、礼拝の奏楽をボランティアとしてなされた島井 範子姉（金城教会）がご家族様の転勤により3月で当施設でのボランティアをお辞めになりました。今まで共に祈り賛美し、共に神様の恵みを分かち合えて本当に感謝でした。主のお守りと導きが島井 姉のこれからの歩みの上に注がれますようにお祈りいたします。



## ホームページリニューアルしました！

愛知三愛福社会の活動やボランティアプログラムでの活動をお伝えしていきたいと思っております。写真等でご協力いただくことがありますがよろしくお願いします。

皆様にとって見やすく、有効なページにしていきたいと思っておりますので、ご意見等ございましたらご連絡ください。又、職員募集のコーナーも更新していきますのでご覧ください。

<http://www.sanaifukushikai.jp/>



イースター（イエス様の復活をお祝いする記念の日）  
死人よりよみがえられた救い主イエス・キリストの御名を褒め称えます！2016年のイースターを愛知三愛福社会の皆様と共に迎えらるる事を心から喜び、感謝します。永遠の命である主イエス・キリストの祝福が皆様の上に豊かにありますようにお祈り申し上げます。

『マタイの福音書28：5-9』

すると、御使いは女たちに言った。「恐れてはいけません。あなたがたが十字架につけられたイエスを探しているのを、私は知っています。ここにはおられません。前から言っておられたように、よみがえられたからです。来て、納めてあった場所を見てごらん下さい。ですから急いで行って、お弟子たちにこのことを知らせなさい。イエスが死人の中からよみがえられたこと、そして、あなたがたより先にガリラヤに行かれ、あなたがたは、そこでお会いできるということです。では、これだけはお伝えしました。」そこで、彼女たちは恐ろしくはあったが大喜びで、急いで墓を離れ、弟子たちに知らせに走って行った。すると、イエスが彼女たちに会って、「おはよう。」と言われた。彼女たちは近寄って御足を抱いてイエスを拝んだ。

\*イースター記念礼拝：3月28日(月)午後2時 愛知三愛福社会のぞみ 1階

\*イースターエッグ：硬い殻を打ち破ってひよこが生まれるように、十字架につけられ、死にて葬られ三日目に死を打ち破りよみがえられたイエス様を記念して作られたたまごです。



## オープンガーデン

日進市公園緑地行政主催で毎年行うオープンガーデンに当施設は今年も積極的に参加させていただきます。地域の皆様と交流を深める良い機会だと思ひ、春を迎えたくさんのチューリップを植えました。地域の皆様、どうぞお越しください。

2016年愛知三愛福社会チューリップ・オープン・ガーデン

- \*日時：2016年4月7日（木）～10日（日）
- \*時間：10時～15時
- \*場所：愛知三愛福社会のぞみ中庭
- \*3階カフェ営業：飲み物・手作りケーキ・クッキー等販売
- \*ミニバザー：バザー品を募集しております。  
(収入は次年度のチューリップ球根購入のために使わせて頂きます。)



## 感染対応による特別養護老人ホームのぞみ閉鎖について

2月の中旬から下旬にかけて特別養護老人ホームのぞみを閉鎖したことについて、住人様、ご家族様にご迷惑をおかけして大変申し訳ありませんでした。インフルエンザの感染拡大を防ぐため、大事をとり閉鎖させて頂きました。より一層感染予防に力をいれていくよう努めていきたいと思ひます。

まだインフルエンザが流行している地域があると聞きます。また寒暖の差も激しいので、お体には十分お気をつけてお過ごし下さい。

